

平成24年度
網走市における景気動向調査
＜第I四半期＞

報 告 書

網 走 商 工 会 議 所

目 次

第1章	調査要領	1
1-1	調査時点及び調査対象期間	
1-2	調査対象	
1-3	調査方法	
1-4	回収状況	
第2章	概況	
2-1	全体の動き	2
2-2	業種別の動き	3
第3章	各判断項目回答割合	
3-1	業況	6
3-2	完成工事高・生産高・売上高	7
3-3	在庫水準	8
3-4	採算	8
3-5	資金繰り	9
第4章	景況天気図	
4-1	記号説明	10
4-2	全業種D.I値の状況	10
4-3	業種別D.I値の状況	11
第5章	産業別経営上の問題点	13
第6章	産業別経営改善策	14
第7章	業界の景気動向等その他ご意見	15

第1章 調査要領

1-1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点：平成24年6月18日（月）～平成24年7月26日（木）
- (2) 調査期間：平成24年4月～6月期実績、及び、平成24年7月～9月期見通し

1-2. 調査対象

網走市に所在する建設業（25件）、製造業（23件）、卸売業（21件）、小売業（33件）、サービス業（33件）の5業種135社を調査対象とした。

1-3. 調査方法

調査対象に調査票を送付し、FAX、若しくは、返信用封筒による郵送で回答を受ける。

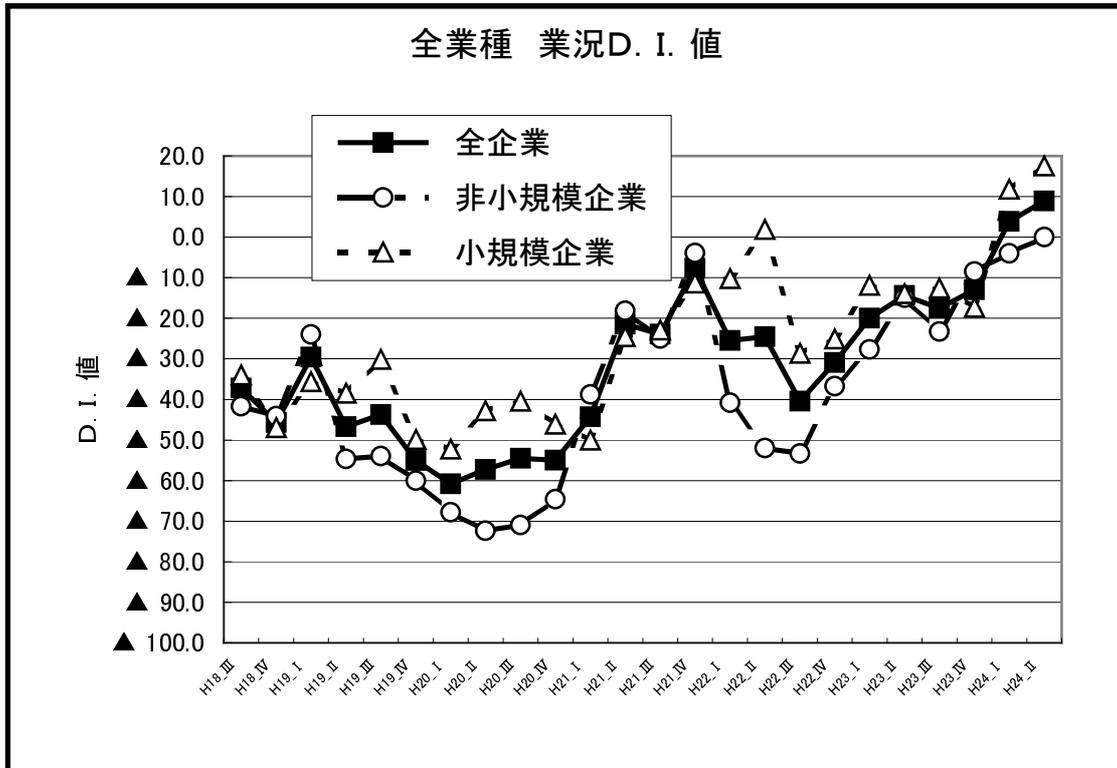
1-4. 回収状況

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
建設業		25件	18件 (非小規模企業：8件) (小規模企業：10件)	72.0%
製造業		23件	15件 (非小規模企業：6件) (小規模企業：9件)	65.2%
卸売業		21件	17件 (非小規模企業：8件) (小規模企業：9件)	81.0%
小売業		33件	24件 (非小規模企業：12件) (小規模企業：12件)	72.7%
サービス業		33件	27件 (非小規模企業：16件) (小規模企業：11件)	81.8%
合計		135件	101件	74.8%

注) 小規模企業とは、常時使用する従業員が20名以下（卸売業・小売業・サービス業は5人以下）を示す。

第2章 概況

2-1. 全体の動き



注) D.I.値とは、ディフュージョン・インデックスの略で景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化の割合を引いた値である。

平成24年度第I四半期<4月～6月>の業況は、前年同期比で「好転企業」25.7%、「悪化企業」21.8%であり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I.値は3.9と前期に比べ16.9ポイント改善しています。小規模企業のD.I.値も11.8、非小規模企業も▲4.0と前期に比べてそれぞれ大きく改善しており、特に小規模企業の好転がみられました。

前年同期調査時は、東日本大震災等の影響により卸売業、小売業のマイナス値が高かったため、両業種の今期好転幅が大きくなっていること、また、サービス業も引き続き好調なことから全体のD.I.値を大きく引き上げました。

一方で、建設業は悪化、製造業は好転しているもののD.I.値がプラスに転じるまでには至っておらず、未だ予断を許さない状況となっております。

今期と比べた次期<7月～9月>の見通しは「好転企業」が27.7%、「悪化企業」が18.8%とD.I.値8.9と今期に比べても上向きの見通しをたてています。

建設業、製造業が明るい見通しを示した他、サービス業が引き続き上向きの見通しを示していることが要因。しかしながら、小売業、卸売業はマイナス値に転じるなど全体の消費購買力の拡大が求められるものとなっております。

経営上の問題点としては「得意先の減少」「売上(受注・生産)の不振」「同業者間の競合」が前期に引き続き上位を占めております。

2-2. 業種別の動き

(1) 建設業

■完成工事高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	0.0%	50.0%	▲50.0	↘
非小規模企業	12.5%	25.0%	▲12.5	↘
全 体	5.6%	38.9%	▲33.3	↘

■採 算

規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	0.0%	40.0%	▲40.0	↘
非小規模企業	12.5%	12.5%	0.0	→
全 体	5.6%	27.8%	▲22.2	↘

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	40.0%	0.0%	40.0	↗
	非小規模企業	25.0%	12.5%	12.5	↗
	全 体	33.3%	5.6%	27.7	↗
完成工事高	小規模企業	40.0%	10.0%	30.0	↗
	非小規模企業	25.0%	12.5%	12.5	↗
	全 体	33.3%	11.1%	22.2	↗
資金繰り	小規模企業	0.0%	0.0%	0.0	→
	非小規模企業	0.0%	0.0%	0.0	→
	全 体	0.0%	0.0%	0.0	→

(2) 製造業

■生 産 高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	33.3%	33.3%	0.0	→
非小規模企業	16.7%	66.7%	▲50.0	↘
全 体	26.7%	46.7%	▲20.0	↘

■採 算

規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	22.2%	33.3%	▲11.1	↘
非小規模企業	16.7%	33.4%	▲16.7	↘
全 体	20.0%	33.3%	▲13.3	↘

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	11.1%	22.2%	▲11.1	↘
	非小規模企業	33.3%	0.0%	33.3	↗
	全 体	20.0%	13.3%	6.7	↗
生 産 高	小規模企業	11.1%	22.2%	▲11.1	↘
	非小規模企業	66.7%	0.0%	66.7	↗
	全 体	33.3%	13.3%	20.0	↗
資金繰り	小規模企業	0.0%	0.0%	0.0	→
	非小規模企業	0.0%	16.7%	▲16.7	↘
	全 体	0.0%	6.7%	▲6.7	↘

(3) 卸売業

■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	55.6%	0.0%	55.6	↗
非小規模企業	12.5%	75.0%	▲62.5	↘
全 体	35.3%	35.3%	0.0	→

■採 算

規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	33.3%	11.1%	22.2	↗
非小規模企業	0.0%	62.5%	▲62.5	↘
全 体	17.6%	35.3%	▲17.7	↘

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	44.4%	11.1%	33.3	↗
	非小規模企業	12.5%	62.5%	▲50.0	↘
	全 体	29.4%	35.3%	▲5.9	↘
売 上 高	小規模企業	55.6%	22.2%	33.4	↗
	非小規模企業	12.5%	62.5%	▲50.0	↘
	全 体	35.3%	41.2%	▲5.9	↘
資 金 繰 り	小規模企業	22.2%	11.1%	11.1	↗
	非小規模企業	0.0%	12.5%	▲12.5	↘
	全 体	11.8%	11.8%	0.0	→

(4) 小売業

■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	25.0%	50.0%	▲25.0	↘
非小規模企業	25.0%	16.7%	8.3	↗
全 体	25.0%	33.3%	▲8.3	↘

■採 算

規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	25.0%	41.7%	▲16.7	↘
非小規模企業	33.3%	25.0%	8.3	↗
全 体	29.2%	33.3%	▲4.1	↘

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	16.7%	25.0%	▲8.3	↘
	非小規模企業	8.3%	33.3%	▲25.0	↘
	全 体	12.5%	29.2%	▲16.7	↘
売 上 高	小規模企業	16.7%	25.0%	▲8.3	↘
	非小規模企業	25.0%	33.3%	▲8.3	↘
	全 体	20.8%	29.2%	▲8.4	↘
資 金 繰 り	小規模企業	8.3%	25.0%	▲16.7	↘
	非小規模企業	0.0%	16.7%	▲16.7	↘
	全 体	4.2%	20.8%	▲16.6	↘

(5) サービス業

■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	36.4%	18.2%	18.2	↗
非小規模企業	50.0%	18.8%	31.2	↗
全 体	44.4%	18.5%	25.9	↗

■採 算

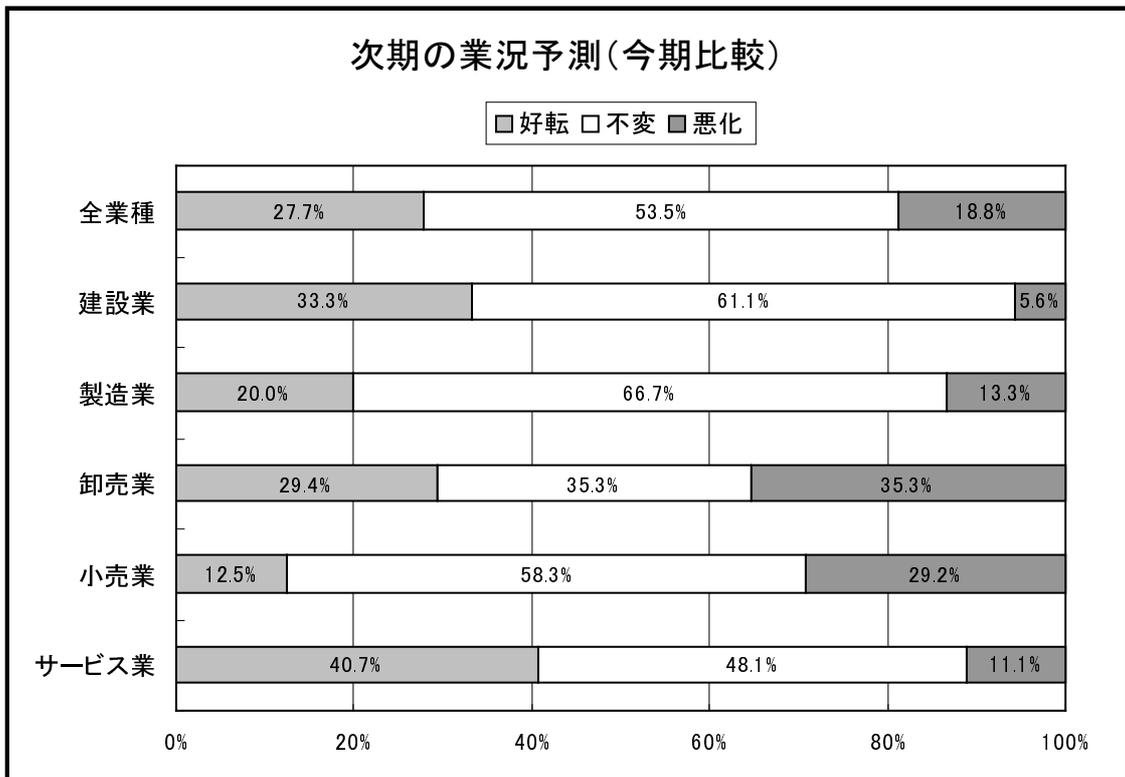
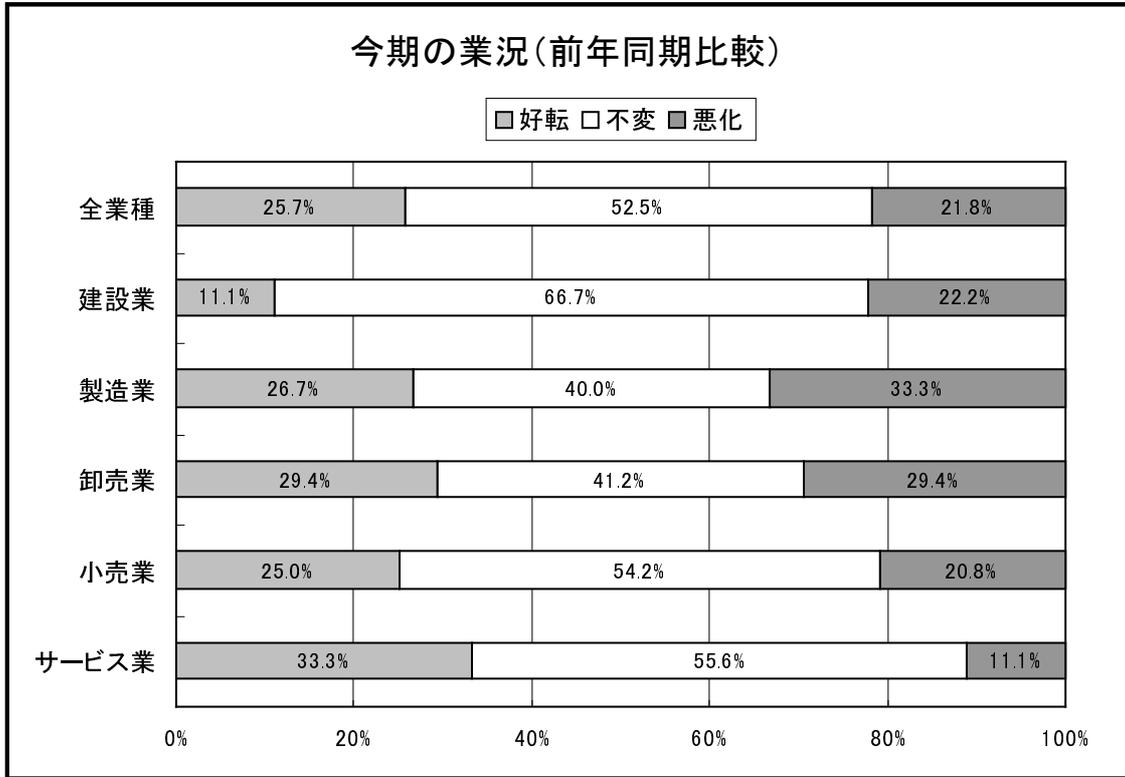
規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	36.4%	9.1%	27.3	↗
非小規模企業	56.3%	12.5%	43.8	↗
全 体	48.1%	11.1%	37.0	↗

■次期の見通し

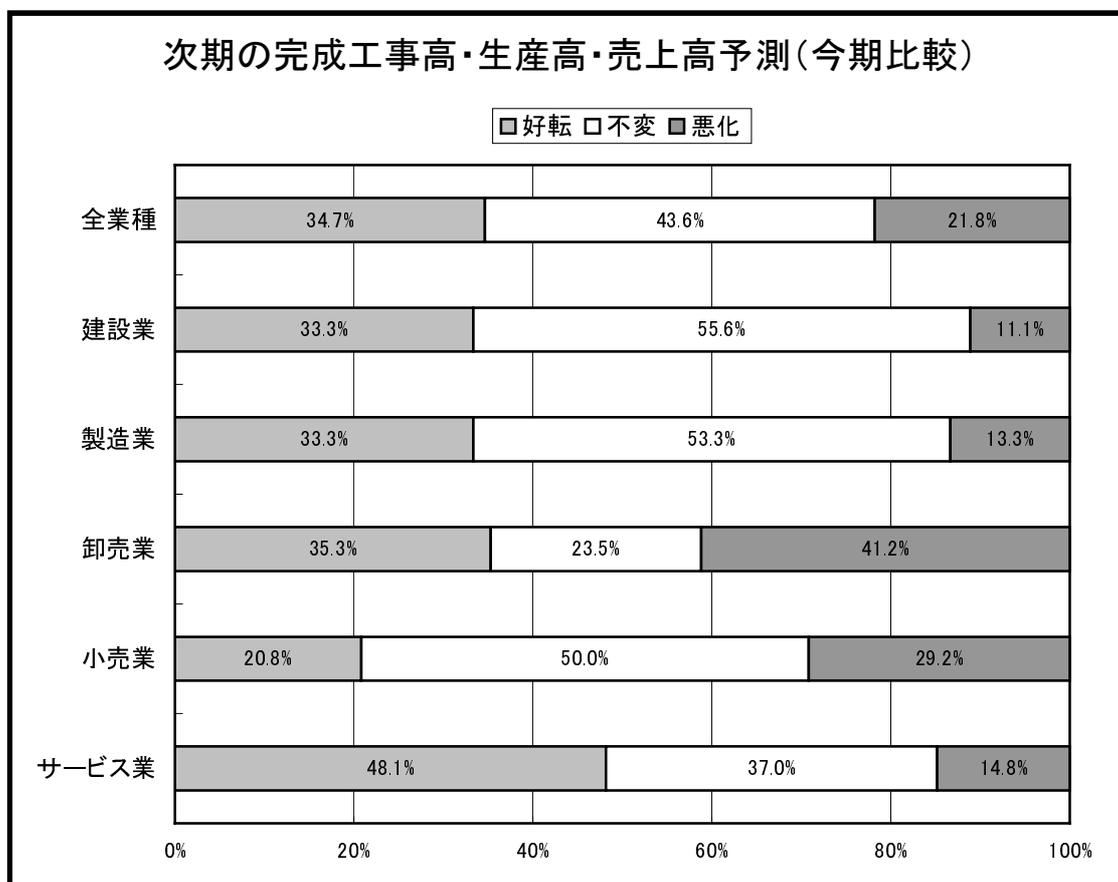
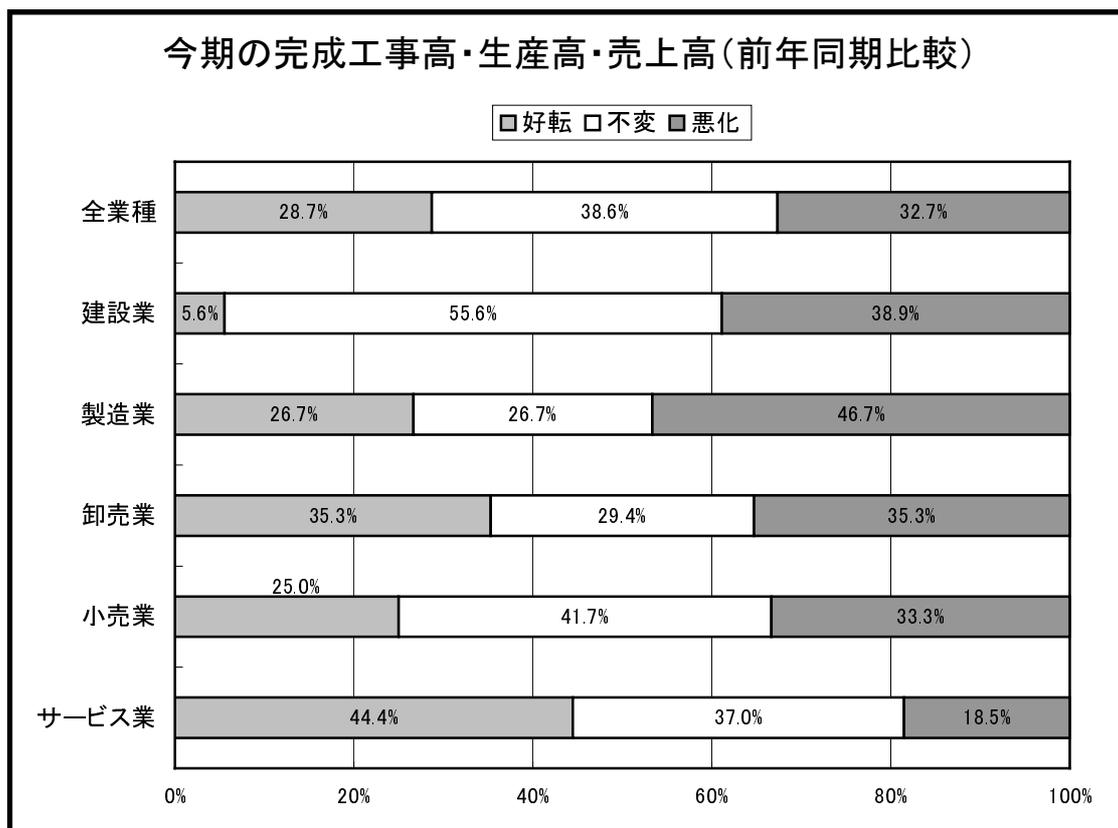
判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	45.5%	9.1%	36.4	↗
	非小規模企業	37.5%	12.5%	25.0	↗
	全 体	40.7%	11.1%	29.6	↗
売 上 高	小規模企業	45.5%	9.1%	36.4	↗
	非小規模企業	50.0%	18.8%	31.2	↗
	全 体	48.1%	14.8%	33.3	↗
資 金 繰 り	小規模企業	10.0%	10.0%	0.0	→
	非小規模企業	25.0%	12.5%	12.5	↗
	全 体	19.2%	11.5%	7.7	↗

第3章 各判断項目回答割合

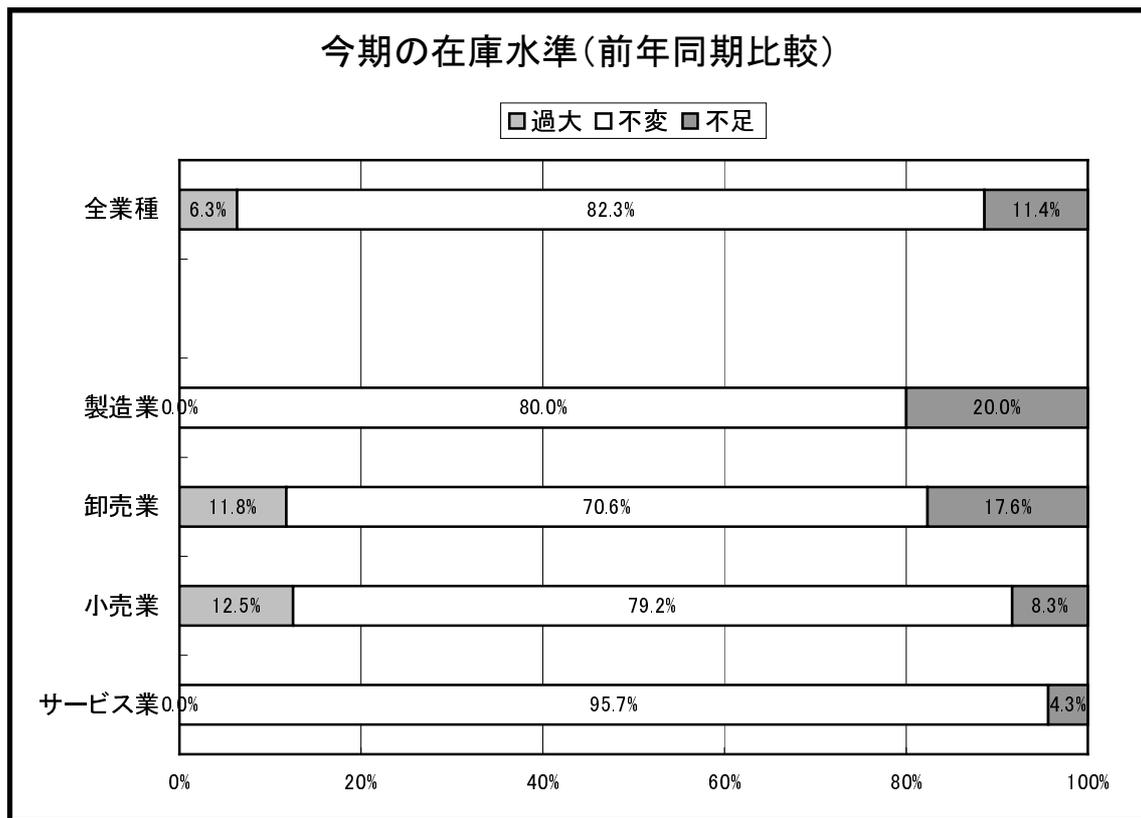
3-1. 業況



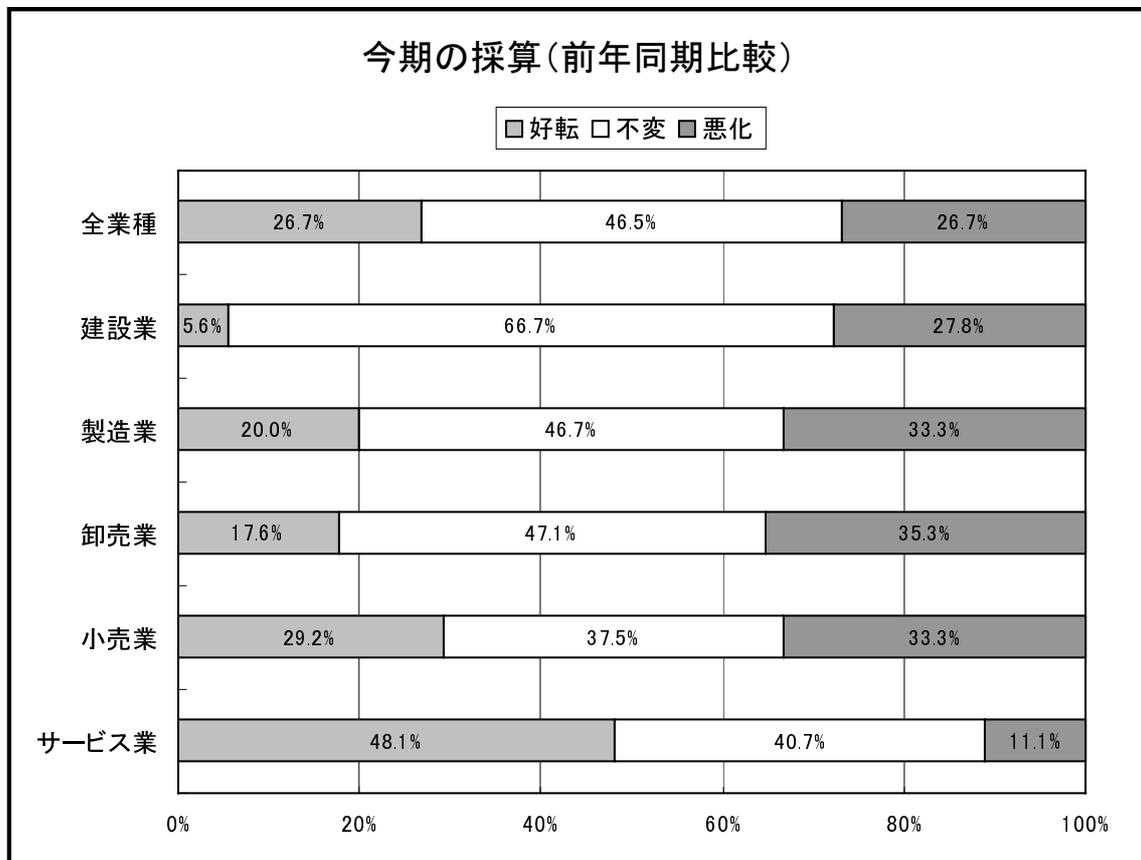
3-2. 完成工事高・生産高・売上高



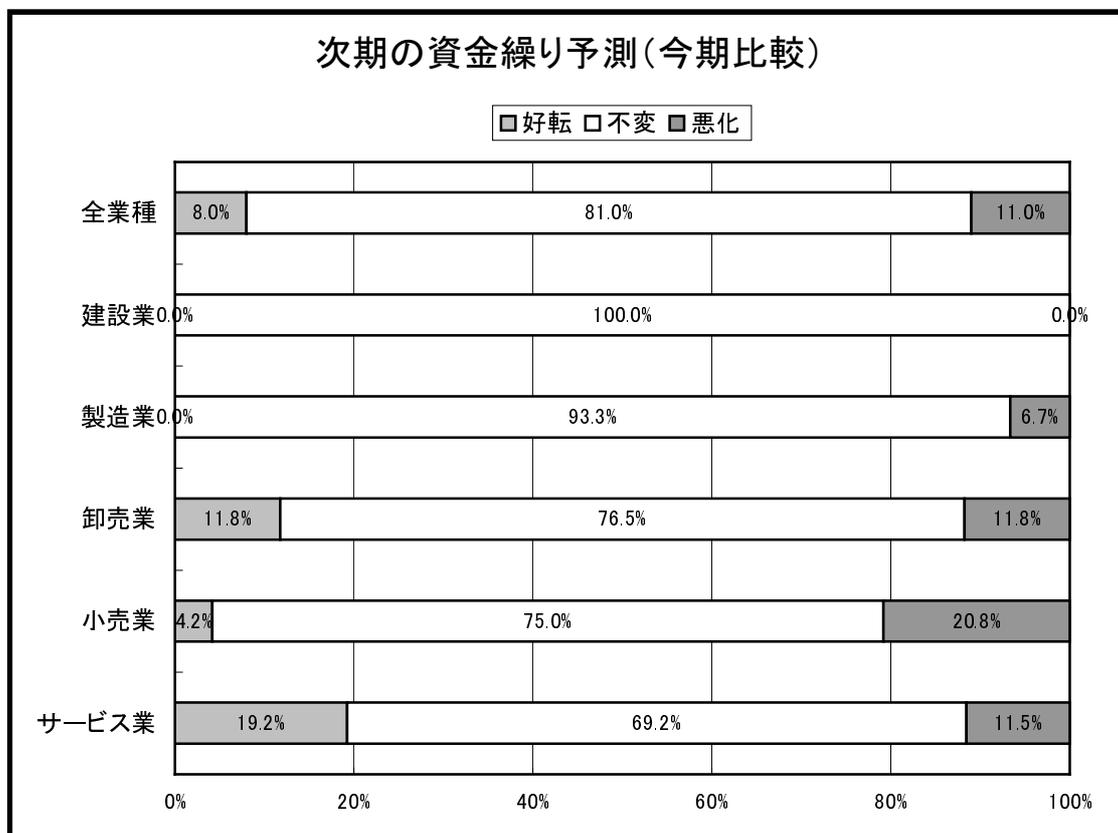
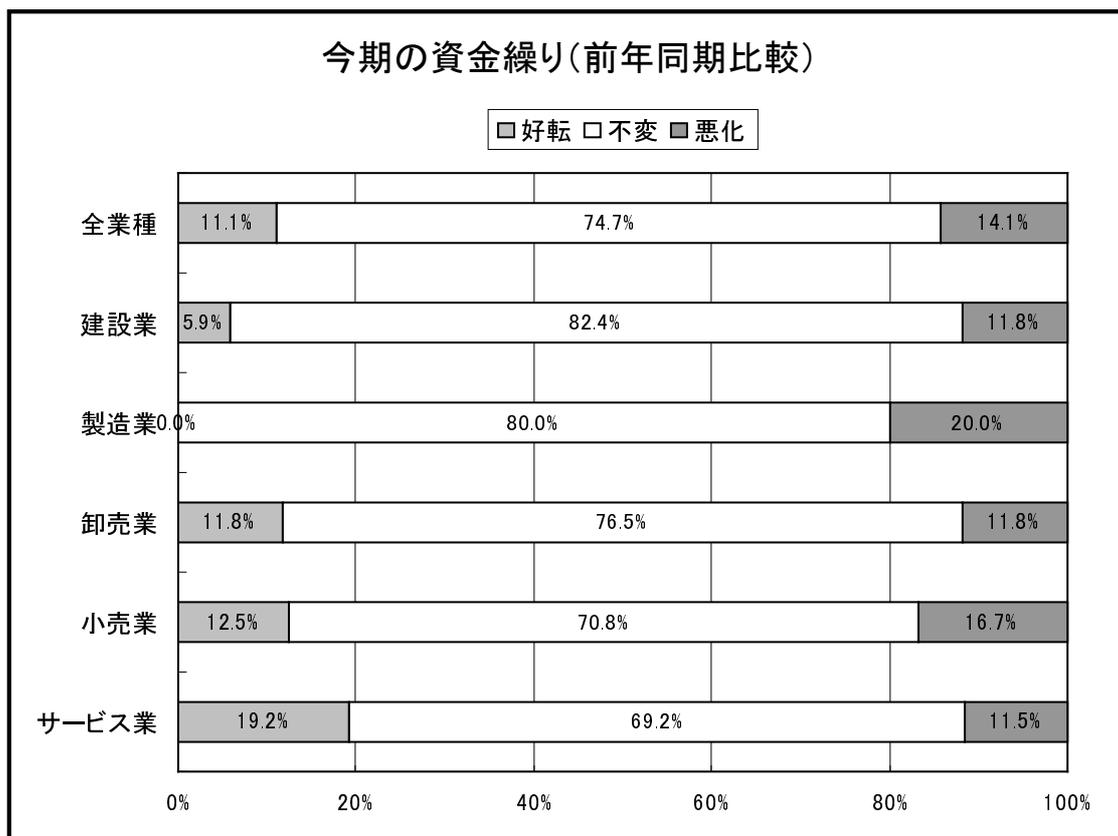
3-3. 在庫水準



3-4. 採算

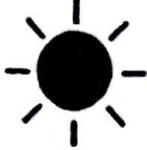


3-5. 資金繰り



第 4 章 景況天気図

4-1. 記号説明

				
とくに好調 (D.I. ≥ 50)	好 調 (50 > D.I. ≥ 25)	まあまあ (25 > D.I. ≥ 0)	不 振 (0 > D.I. ≥ ▲25)	きわめて不振 (▲25 > D.I.)

4-2. 全業種 D.I. 値の状況

	前年同月比	3ヶ月見通し
業 況	 3.9	 8.9
売 上	 ▲4.0	 12.9
採 算	 0.0	
資金繰り	 ▲3.0	 ▲3.0

4-3. 業種別 D.I.値の状況

	判断項目	前年同月比	3ヶ月見通し
建設業	業況	 ▲11.1	 27.7
	完成工事高	 ▲33.3	 22.2
	採算	 ▲22.2	
	資金繰	 ▲5.9	 0.0
製造業	業況	 ▲6.6	 6.7
	生産高	 ▲20.0	 20.0
	採算	 ▲13.3	
	資金繰	 ▲20.0	 ▲6.7
卸売業	業況	 0.0	 ▲5.9
	売上高	 0.0	 ▲5.9
	採算	 ▲17.7	
	資金繰	 0.0	 0.0

	判断項目	前年同月比	3ヶ月見通し
小 売 業	業 況	 4.2	 ▲16.7
	売 上 高	 ▲8.3	 ▲8.4
	採 算	 ▲4.1	
	資 金 繰	 ▲4.2	 ▲16.6
サービス業	業 況	 22.2	 29.6
	売 上 高	 25.9	 33.3
	採 算	 37.0	
	資 金 繰	 7.7	 7.7

第5章 産業別経営上の問題点

業 種	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
建設業	同業者間の競合 売上の不振		人材不足	諸経費増 得意先減少	
製造業	諸経費増	売上の不振	同業者間の競合	得意先減少	人材不足
卸売業	得意先減少	売上の不振	諸経費増	同業者間の競合	その他
小売業	同業者間の競合	得意先減少	売上の不振	諸経費増	人件費増
サービス業	得意先減少	同業者間の競合	人材不足	諸経費増	人件費増 売上の不振
合計	得意先減少	同業者間の競合	売上の不振	諸経費増	人材不足

第7章 産業別経営改善策

今回の調査において、企業が現在〔今後〕進めている〔いく〕経営改善策について、上位3点を回答いただきました。

※以下表は、各企業に14つの経営改善策の中から1位から3位までを選んでいただき、**1位の場合は3倍、2位の場合は2倍、3位の場合は1倍**に換算して点数をつけ、業種別に集計しています。

表 業種別 経営改善策

経営改善策	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
売上増加策	29	27	21	47	41	165
販売単価上昇策	4	3	4	8	14	33
市場競争力強化策	11	6	10	11	8	46
適正な生産(販売)設備配置策	0	4	0	7	2	13
適正人員確保策	16	0	5	1	13	35
経費削減策	11	14	11	16	17	69
資金繰円滑策	7	0	3	3	5	18
利益率向上策	10	10	20	27	13	80
在庫調整策	0	0	5	1	4	10
仕入単価圧縮策	4	1	8	0	4	17
人材育成策	8	7	3	5	12	35
広告宣伝強化策	0	0	0	3	2	5
新商品、新製品開発	0	8	7	5	4	24
新分野事業展開	1	4	4	3	3	15

単位【点】

○上記の表を基に、業種ごとの上位3点をまとめました

順位	建設	製造	卸売	小売	サービス	業種合計
1位	売上増加策	売上増加策	売上増加策	売上増加策	売上増加策	売上増加策
2位	適正人員確保策	経費削減策	利益率向上策	利益率向上策	経費削減策	利益率向上策
3位	経費削減策、市場競争力強化策	利益率向上策	経費削減策	経費削減策	販売単価上昇策	経費削減策

第8章 業界の景気動向等その他のご意見

- 業種によるが今のところ景気上昇は見当たりません。店・会社を守るのが精一杯。弱小小売業は大手（チェーン店）に囲まれて商圈が狭くなり価格競争で勝てません。今までもこれからも人間関係を大切に、地元の思いをお客様（お得意様）と共に接客（アフターケア）を持ちながら続けます。（衣料品小売業）
- いままでの商いで何とか黒字決算それは一昔。これからはお店の個性を考え、店主の商いの勉強、スタッフ・店主皆の人柄を仕事に結びつけ何とかやり、安心をつかみたい。がんばろう網走（飲食業）
- EUの不安が世界に及び、アジア、日本も心配。このことから資金繰り計画（長期計画）をしっかりと整える必要あり。慎重に前進していきたい。（ホテル・旅館業）
- 材料費が少しずつ値上がりしてきています。昨年よりも値上がり幅が大きいように思います。いかに原価を抑えるか、大変な毎日です。材料費を安いものに落すわけには行かないのでメーカー、問屋との駆け引きが大変です。（飲食業）
- 同業者の増加が悩み、下町へのお客様の確保（美容業）
- 消費税増税法案が審議されていますが、税率が上がると決定した場合、今も景気が上向いていないのに、また消費が落ち込むと思われます。私の会社も大きな波に左右されそうです。どのように乗り越えたらいいのかと不安に思っています。（建設業）
- 今年度がスタートして、役所仕事も出初めから発注され、今後も予定工事が逐次発注予定にあり昨年度よりは官庁関係の工事が多いと思います。後は採算性の問題です。（電気工事業）